

## 二宮町町民活動推進委員会 第4回議事録

日 時：平成25年10月24日（木） 19：00～20：30

場 所：二宮町役場2階 第1会議室

出席者：高橋委員長・秋山委員・池田委員・大河原委員・工藤委員・澁澤委員  
山口委員・脇委員・長尾委員

欠席者：手塚副委員長

事務局：西山課長・剣持副主幹・鳥海主任主事

傍聴者：1名

配布資料（当日配布）

- ・会議次第
- ・資料1 補助金事業廃止申請について
- ・資料2 次回町民活動推進委員会に向けて、問題点に対する委員のご意見と事務局案
- ・資料3 補助金交付団体活動現場状況

### 1. 開会（西山課長より）

### 2. 委員長あいさつ

台風の余波で天候も心配ではありますが、お集まりいただきありがとうございます。皆様のご協力のもとメリハリのある議論をお願いいたします。

### 3. 議題

#### ◆事務局より確認事項

- ・今回の議事録署名人は、高橋委員長、脇委員にお願いします。
- ・二宮町町民参加活動推進条例施行規則第7条第1項に基づきまして、委員長が議長となることとなっておりますので、議事進行を高橋委員長によるしくお願いいたします。

（委員長）二宮町町民活動推進委員会の委員会の公開についてですが、本日の審議内容については公開しても問題ないとおもわれます。

傍聴希望の方はおりますでしょうか。

※傍聴者1名入室。事務局より傍聴に関する注意事項の説明

#### （1）補助金事業廃止申請について

（委員長）それでは、議題（1）の「補助金事業廃止申請について」事務局より説明をお願いいたします。

※事務局より資料1に基づき説明した。

(事務局) 吾妻富士見会につきまして、団体の都合により事業継続が困難になったための廃止申請が提出されました。なお、交付した補助金につきましては、全額返納が完了しております。

(委員長) ただいま事務局より報告があった事について、ご質問等ありますでしょうか。

(委員) 特にありません。

(委員長) 委員会として、プレゼンテーションを確認して交付を決定した事業がこのような結果になってしまい残念です。

## (2) 平成26年度の補助金制度について

(委員長) それでは、議題(2)の「平成26年度の補助金制度について」事務局より説明をお願いいたします。

(事務局) こちらの資料は、前回の会議で出させていただいた7つの問題点について、アは「事務局の考え方」、イは「会議後に各委員からの出して頂いた意見」、ウは「イを基に事務局で再検討した意見」を記載してあります。

※以降、事務局より資料2に基づき説明した。

(委員長) 今、事務局より委員から出された意見を参考にした、事務局案を含め説明を頂きましたが、これは実際に則した提案かと思えます。皆さんに審議していただき決定していきたいと思えます。

(委員長) まず、名称の変更について、ご意見をお願いします。

(委員) 特に異議等ありません。

(委員長) それでは、名称については、資料のとおり「町民活動推進補助金」に変更します。

(委員長) 問題点②について進めます。周知方法についてですが、資料に記載されている以外の周知の手法や、ご意見提案有りましたらお願いします。

(委員) ふるさとまつりなどイベントでの周知も一つの方法かと思っております。

(委員) タウンニュースや湘南ジャーナル等への掲載を促すことで、各家庭で目に触れる機会が増えると思えます。

(委員長) タウンニュースなどは、行政から依頼すれば掲載可能でしょうか。

(事務局) 記事にもよりますが、掲載する事は可能と思われれます。ただ、補助金募集記事が適切かどうかについては、確認させていただきます。

(委員) ホームページへの掲載により、ITを活用する世代を取り込む事にもっと力を入れればどうでしょうか、今の様な報告だけではなく、積極的な情報発信をしてホームページなどのインターネット環境を活用した情報発信が必要だと思えます。

(委員) にのみや町民活動サポートセンターに登録している86団体を含め多くの団体が活躍していますが、団体の情報を把握することで、町からの情報周知が大変しやすくなると思えます。補助金申請についても、既に実際に活動をしている団体に対して情報を

周知する事で、主旨に合う事業の補助申請を促すことができると思いますがどうでしょうか。

(事務局) 新たな団体にとらわれず、登録されている団体で補助金を受けていない団体を確認して、補助申請を促す事も必要かもしれません。

(委員長) 既存の団体を対象とする場合には、趣味の活動の会員のための事業でなく、公共的で多くの住民の利益になる事業に対して補助できることを周知していく事が重要かと思えます。

ともかく既存団体にもPR活動をしていく事が必要という事でいかがでしょう。

(委員長) 周知方法については、今出た意見を踏まえて事務局にてご検討頂くことでお願いします。

(事務局) いただいた意見を参考に進めていきます。

(委員長) 提案型の協働事業は、あっても良いと思います。神奈川県や横浜などではすでに実施しており、行政の一端を担って活動いただくことだと考えておりますがいかがでしょうか。

(事務局) すぐには難しいですが、将来的には取り入れていきたいと考えております。

(委員長) 問題点③について、町職員への活動の周知については、条例の第7条に記載されている事柄です。町民全体のさまざまな意見の中で働きかけるのも大変だと思えますが、ぜひ周知活動をお願いします。

意見は何かありますか。

もし意見がありましたら、後日事務局へお伝えください。

(委員長) 問題点⑤のステップアップ支援の補助率について、現在の2分の1から例えば5分の3などに変更を検討していくにあたり、団体としては自己負担が少ないほうがよいでしょうが、問題は仮に5分の3だったらどういった団体の活動が見られるようになるのか、そのあたりが問われると思います。

(委員) 補助金の考え方として、最終的には協働事業として発展していってもらうことが一つの方向であり、ニーズがあれば補助率に関係なく、事業が拡充され継続していくものだと考えております。

補助金も予算が限られている中で、補助率が変わり申請の団体が増えれば補助総額を抑えるように審査する事がありそうです。そうなりますと、予算に併せて団体補助額を削ることもありそうですが、予算に併せて削る事はこの事業にそぐわないと考えているので、このままでよいと考えます。

(事務局) 今回、補助率を変更するにあたり、昨年度スタート支援を実施した2団体がいずれもステップアップ支援を活用しませんでした。その原因を団体に確認したところ、2年目から事業費の2分の1の補助では、とても事業継続が困難であったとの意見がありました。各団体は、しばらく貯蓄をしてから申請する予定とのことでした。

将来的には補助が無くても自立運営できるような支援をしていくことが必要ですが、

自立までの一つの支援として補助率を上げることも必要と考えています。

(委員) 私は、上限は必要かと考えていますが、満額補助をして、その分審査で厳しく評価するほうが必要と考えています。

(委員) 他市町村の状況はどうなっていますか。

(事務局) 他市町村の状況は、現在5分の4の補助率の自治体など把握していますが、補助率を変更する前の補助率、変更による申請の増加件数については把握できていません。

(委員) 補助率変更の方向性が見えにくいので、どのような効果が出たかを情報収集して、その効果に沿った補助率にしていくことも必要かと思えます。

(委員長) 委員会としては、町民に理解を得られるようなことを求められますので、補助率の変更によって、どのようなことが起こるのか、にぎやかで楽しい活動につながっていくのかを見極める事も必要だと思えます。

各団体の活動については、昨年の状況を鑑みると、資金繰りが難しいのが現状です。できるだけ、そのあたりをくみ取っていきたいと考えておりますので補助率変更についてご理解いただきたいのですが、いかがでしょうか。

(委員) 異議なし。

※補助率の変更の数値について、委員による決議により、補助額上限について5分の4に決定した。

(委員) 申請数が増えた場合、上限が30万円ですと3団体までとなりますが、予算を超えた場合にはどのように考えていますか。

(事務局) 過去の実績から計算すると平均は17万円程度となりますので、5団体程度は対応可能と考えています。

(委員長) 団体が多く申請する事を想定して、ここは思い切って20万円にするのも一つの方法と思えますがいかがでしょうか。

(委員) 優秀な団体が数多く申請してきた場合、補助はどうなりますか。

(事務局) 総額が当初予算を越えてしまう場合には、補正予算なども考えられますが、仮に確保できたとしても補助の時期がずれてしまいますので、補助方法については今後も検討していく事が必要と考えます。

※補助額上限の数値について、委員による決議により、30万円に決定した。

(委員長) 総額の上限についての取り扱いは、予算に関する部分になるため事務局に一任したいと思えますがいかがでしょうか。

(委員) 異議なし。

(委員長) それでは、これで議題(2)を終了いたします。続いて議題(3)の説明をお願いいたします。

### (3) 平成25年度の補助金交付団体活動現場確認について

※事務局より資料3に基づき説明した。

(委員長) 現場確認の状況と同行した委員のコメントが載っていますので、各自確認をお願いします。意見はありますか。

(委員) 特になし。

#### (4) その他

(委員長) それでは、「その他」の議題について事務局よりお願いします。

(事務局) 今後のスケジュールについて、今回は12月中旬に開催し、その後1月上旬から2月上旬まで補助金交付団体の募集を行います。2月中旬に一次審査、プレゼンテーションは3月下旬を予定しておりますので、よろしくお願いします。

#### 4. 閉会 (委員長より)

議事録署名人 \_\_\_\_\_

議事録署名人 \_\_\_\_\_